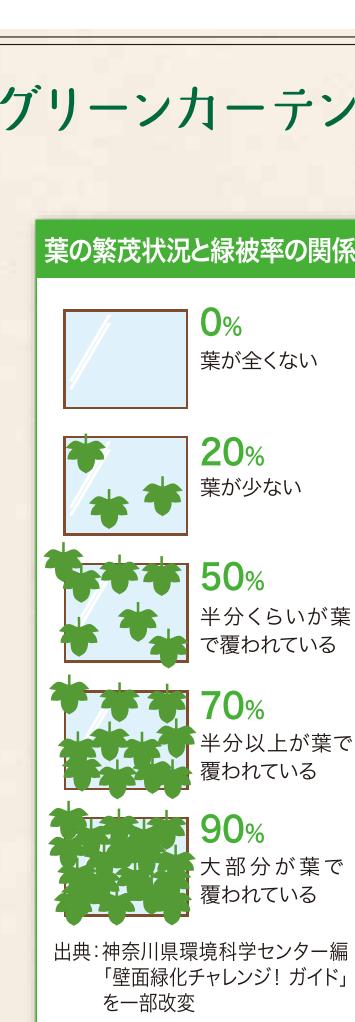


① 〔不酢液、竹酢液〕 木炭や竹炭を作るときに出来る煙を液体化したもの。酢酸やフェノール類が主成分。

〔ニームオイル〕 ニーム(インド栴檀)の木の実を絞った植物油。ザジラクチンが主成分。

それぞれに害虫忌避・摂食阻害作用、産卵・ふ化阻害作用や植物の生長促進に効果があるといわれています。



A vertical green wall covered in ivy growing on the side of a building.

窓を覆い隠すようによしす・すだれ、グリーンカーテンを設置することで、夏場はとても気持ちよく過ごせます。

できるものを利用しましょう。

★イラストは物干し竿受け(両端1対)の耐荷重が約10kgのつっぱり式ポールを2セット用意して、180cm×90cmのグリーンカーテン(約15kg)をつくることを想定しています。
台の上にゴーヤーを植えたプランターを置き、その下にも植物を置くことで手摺や台の下側からの直射日光を防ぐことができます。



(d) 直接プランターに種をまく場合

幅 60cm 以上

20cm 20cm

ゴーヤー

ph 5.5	6	6.5	7	7.5
弱酸性			中性	弱アルカリ性

(c) 硬実(こうじつ)の話

水を浸透させにくい外皮（クチクラ層）を持つ種が硬実です。硬実はそのままでは発芽しにくいので皮に傷を付けて水を浸透しやすくします。

(b) 土の酸性とアルカリ性 (ph)

あさがお
pH 値 5.5 を目安に。

植物にはそれぞれ適した土のpH値があります。大部分の植物は5.5～6.5ですが、「ゴーヤー」の場合は6.5～7.5を目安に。



グリーンカーテンで涼しく暮らすアイデア!

アイデア

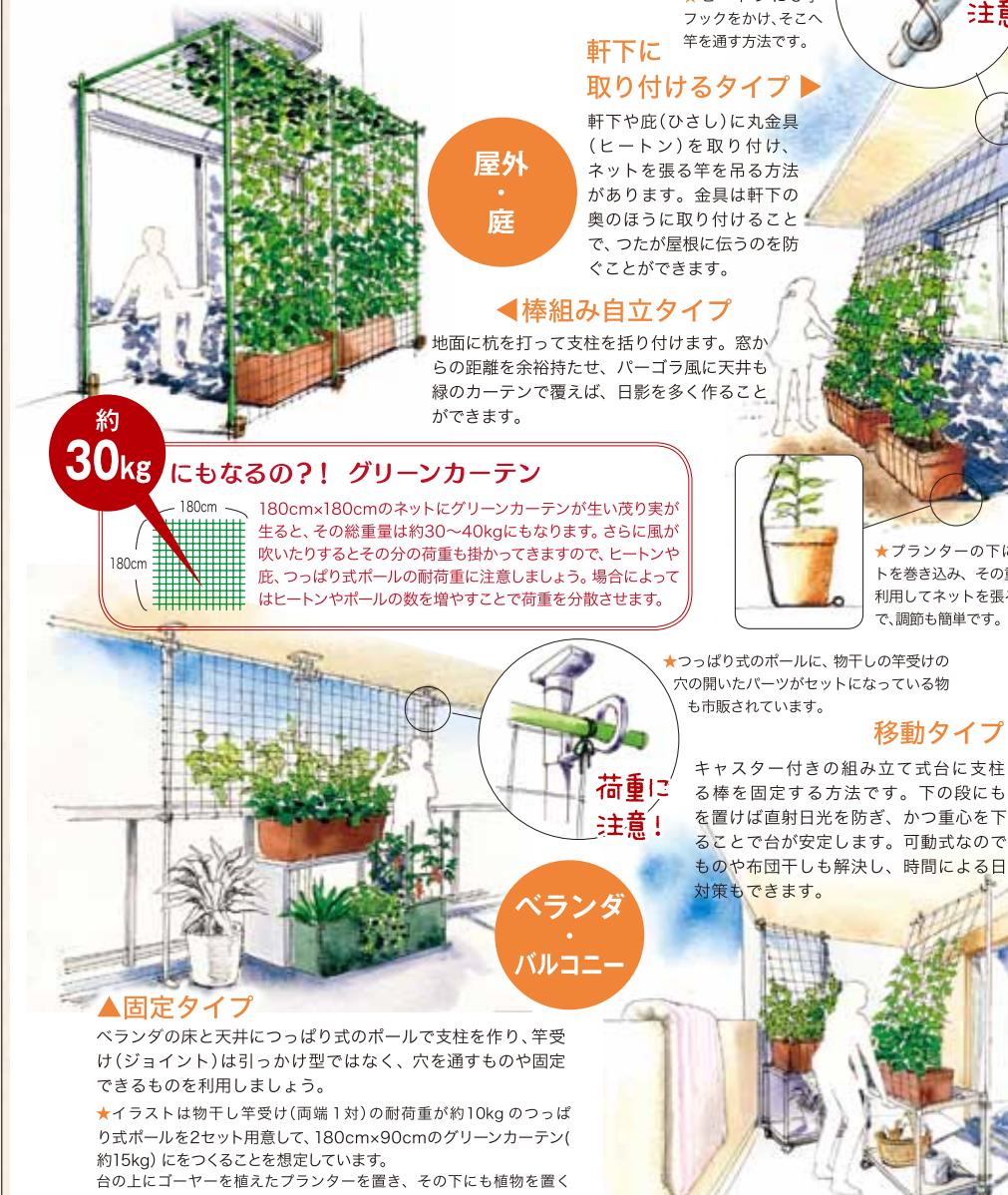
緑被率70%を目指す

グリーンカーテンで涼しく過ごすために大切なのが、緑被率を高めることです。理想的なのは、半分以上が葉で覆われている緑被率70%以上の状態。葉がしっかりと覆いすることで、直射日光が遮られることにもつながります。緑被率70%を目指して成長をさせたためには、日ごろのお手入れが欠かせませんが、水・肥料を適切に与える以外には、蟻心とつるの誘引が大切です。

アイデア

よしず・すだれを併用しよう

場所によっては開放的に窓を開けておくことができなかつたり、家のなかが見えること抵抗を感じる人も多いのではないかでしょうか。そんな時はグリーンカーテンとよしすすぐだれを併用しましょう。外からの家のなか丸見えにはならずに涼しく過ごせるだけではなく、気温が上昇し暑くなる梅雨明けまでに日かけを作るというメリットがあります。窓を覆い隠すようによしす、すぐだれ、グリーンカーテンを設置することで、夏場はとても気持ちよく過ごせます。



知つておきたい

自分でできる、夏を
楽しく過ごす工夫!



窓に貼る
エアコンフィル
ターの掃除

**全国地球温暖化防止
活動推進センター**

<http://www.jccca.org/>

「省エネで夏を涼しく過ごす工夫」について
詳しい情報は上記URLを参考にしてください。